



# 新年のごあいさつ



長久手市長

寺田一平

明けましておめでとうございます。

健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年7月、「長久手市みんなで作るまち条例」を施行しました。この条例には、市民参加・協働により市民主体のまちづくりを進めることが定められています。また、10月には、「第1回地域共生社会推進全国サミットinながくて」を開催し、本市が進める市民主体のまちづくりの考え方を全国に発信することができました。そして、11月には「市が洞小学校区まちづくり協議会」が設立され、様々な人や団体が混ざり合って進める市民主体のまちづくりがいよいよ本格化してまいりました。

今年は、これまで多くの方々にご参加いただき、時間をかけて練り上げてきた総合計画(愛称:ながくて未来図)が完成します。総合計画は、本市の未来を描きまちづくりを進める道しるべとなります。

先人たちのおかげで、本市はすばらしいまちになりました。しかしながら、そんな本市にもいずれ高齢化・人口減少・大災害といった問題が必ず訪れます。これらに備えるには、地域共生社会の実現が不可欠で、市民が主体となり、様々な市民が混ざり合い支えあう、わずらわしいまちづくりが絶対に必要となります。総合計画が描く未来を、みんなで作るまち条例で定めた市民参加・協働により実現していきたいと思えます。

年頭にあたり、みなさまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のあいさつといたします。



長久手市議会議長

川合保生

明けましておめでとうございます。

市民のみなさまにおかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は地震、豪雨等災害の多い年でした。長久手市においては市役所庁舎も古く狭いので、災害時の防災拠点としては非常に心もとない状況です。また、6月から8月にかけて猛暑となり、熱中症対策に苦労した年でもありました。小中学校のエアコン設置については私ども議員の要望、また保護者の方々の声に市長が応えてくれました。今年の夏は子どもたちにとって快適な学校生活になると思います。

本年は、身近な地方選挙と国政選挙の年です。2月に知事選挙、4月に県議会議員選挙、市議会議員選挙、7月に参議院議員選挙、そして8月には市長選挙が行なわれます。私達今期市議会議員はこの4月で任期を終えます。1期4年の間、市民のための議会としてそれぞれの議員が活動をしてまいりました。残りの任期を悔いの無いよう、精一杯務め上げてまいります。長久手市は益々人口も増加することが確実です。市のさらなる発展と市民の皆さまのより良い生活環境をつくるために議会の果たす役割は益々重要になってまいります。そのために議員の資質向上が一層必要になってまいります。5月からは新しい18人の議員が活動をしていきます。

どうか今年も市議会に対してご理解を賜り、ご指導いただきますようお願い申し上げます。年頭のあいさつといたします。

※近所で「いつもと違う」と気づいたときはお電話ください

長久手市地域見守り安心ほっとライン

0561-63-5556

24時間  
365日受付



## まちな話

杵ヶ池にも冬鳥のカモ類が飛来してきました

11月に入ると杵ヶ池で冬鳥を見ることが出来ます。池の周りを歩いているとバシャバシャと遠くで音がします。ズームを効かせれば、こちらは水浴び中の「マガモ」です。  
(投稿者:ファーストサーブ)

市民記者  
ブログはこちら



スマートフォンで広報ながくてを持ち歩きよう!

App Store  
Google Play  
「マチイロ」で検索  
ダウンロード

